

川西町フレンドリープラザ

— 2019年度の主なラインナップ —

| 開催日 | 事業名 | 主催/共催 |
|----------------|------------------------------------|-------|
| 5/10 (金) | London PANDA リーディング「青葉繁れる」 | 共催 |
| 5/12 (日) | プラザ寄席 Vol31 桃月庵白酒 独演会 | 共催 |
| 6/6 (木) | 遅筆堂文庫朗読セミナー | 主催 |
| 6/16 (日) | tupera tupera 絵本ライブ&講演会「絵本づくりの舞台裏」 | 共催 |
| 6/23 (金) | 坂本長利独演劇「土佐源氏」 | 主催 |
| 7/6 (土) | はたこうしろう (絵本作家) ワークショップ | 主催 |
| 7/7 (日) | プラ座学 vol1 「名雪祥代の Jazz 講座」 | 主催 |
| 7/28 (日) | 仙台シアターラボ公演「山椒魚」(2ステージ) | 共催 |
| 8/18 (日) | 音楽とサーカス「大人と子どものファンタジーワールド」 | 主催 |
| 9/1 (日) | プラ座学 vol2 「オペラのおもしろいヒミツ」 | 主催 |
| 9/7 (土) | フレンドリークリニック修了コンサート | 主催 |
| 9/15 (日) | プラザ寄席 vol32 春風亭一之輔 独演会 | 共催 |
| 9/21 (土) | ブックなギャラリートーク | 共催 |
| 9/22 (日) | 一箱古本市 | 主催 |
| 9/28 (土) | こまつ座公演「日の浦姫物語」 | 主催 |
| 10/10 (木) | 串田和美トランクシアター「K. ファウスト」 | 主催 |
| 11/10 (日) | 井上ひさし研究会講演会 | 主催 |
| 12/8 (日) | クリスマスフェスタ 2019 | 主催 |
| 12/21 (土) | プラザ歌声酒場 | 主催 |
| 2020/1/18 (土) | 朗読バトル冬の陣 | 主催 |
| 2/23 (日) | 春待ち音楽祭 | 主催 |
| 3/7 (土) .8 (日) | SENDAI 座公演「タルタロスの足湯」(2ステージ) | 共催 |
| 3/20 (土) | フレンドリークラシックコンサート | 主催 |

※イベントは変更になる場合もございます。ホームページ、フェイスブック等をご確認ください。

☆フレンドリープラザ附属演劇学校 受講生募集しています☆

～申込み、問合せはプラザへ 電話 0238(46)3311～

朗読教室

戯曲や小説、詩の朗読の基本を楽しく学びます。一人での朗読、集団での朗読もあります。参加者は朗読倶楽部「星座」会員として公演も行います。

◆練習日：月2回 土曜日

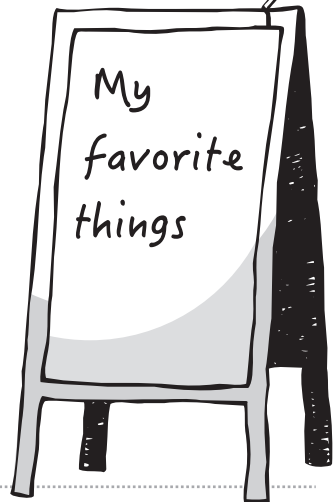
子ども演劇教室

歌やダンス、ことば遊びを通して表現する楽しさを学びます。フレンドリープラザで年2回の公演を行います。

◆対象：小学2年生～中学生
◆練習日：月2～3回 土曜日

虚実の面白さ

新妻 守一



物語の祖(おや)と言われる「竹取物語」、江戸期に近松門左衛門が世に問うた浄瑠璃や歌舞伎の脚本群、現代では阿部公房の「砂の女」や「他人の顔」と言った小説には、虚々実々を織り交ぜて創りあげられた虚構の世界がある。

こうした文学作品や芝居は虚実の狭間で存立しているから面白いのであり、読む者見る者を魅了して止まないものである。物語が、まとまった思想や感情を言葉で語り、記したものに對し、芝居は脚本を理解して演じる役者の巧みな語り口に、上演の成否が係わっているように、私には港間「あの人は芝居がうまいから…」

などと、人を騙す誑かすの意で芝居がうまい、という言葉が使われることもあるが…。

虚実を見事に描いた文学作品に寺山修司の「大工町寺町米町老母買ふ町あらずやつばめよ」という私の好きな短歌がある。

寺町や鉄砲町、川西町や北上町と言った町は日本のどこかにあるであろうが、「老母買ふ町」は日本中探してもないであろう。

これが正に虚点で、近松の「虚実皮膜論」に則した文学作品ということになろう。

『8年目の新しい挑戦』

内海 由香

昨年20周年を迎えたフレンドリークリニック。私が初めてこのクリニックに関わって、川西に来たのは今から8年前のことです。

初めての制作のお手伝いでしたが、道はわからず、知り合いもおらず、なんと自転車も人生初めて。20周年記念コン

サートのアンコール「ハレルヤコーラス」を歌いながら、こんな頼りなくて不安しかな状態からのスタートだったことを思い出していました。

今では毎夏、大人用自転車を乗りこなす(当時は足がつくから、という理由で子供用)、合唱を通じて多くの地元の方とも知り合いになり、練習会場や食事処にも迷わず行けるようになり、なんとか制作と受講の二足の草鞋も履けるようになりました。そうそう、昨年からは、期間中の昼ご飯・夕ご飯は何にしようかななんて考える余裕も出てきたのです。これも偏に川西の皆さまの温かい人柄のおかげです。

そんなフレンドリークリニックに関わって今年8年目。実は、毎年新しいことにチャレンジしようと、4年前は独唱、3年前はピアノ協奏曲、2年前は歌曲伴奏、昨年はピアノ三重奏に挑戦してきました。さて今年の挑戦は？ 今年の夏もお世話になります！

